

広報かのや 
Kanoya
KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

9
September
2017
No.281



特集

くるりんバスで出かけよう!!

No.34

明日への扉

逆境を越えて得た 自らの行動力と成長

はらのそのりゅう
原之園 龍 さん



7月に開催された全国大会では、得意の「上段前廻し蹴り」を決め優勝。優勝報告のため、8月29日、関係者とともに市役所を訪問した。全国大会優勝は、スペイン支部時代に出場した平成23年大会での優勝以来、2度目となった。



昭和61年鹿屋市生まれ。鹿屋工業高校卒業後、平成17年市内の建設会社に就職。平成20年錬心館総本山(日置市)に勤務後、平成21年スペイン支部を設立し、現地で指導。平成26年に帰国し、新規就農者として就農。現在、錬心館申良細山田支部・大崎支部指導員。(30歳)

約5年間のスペイン支部での経験を経て帰国し、地元・串良町細山田で就農しました。現在、シヨウガ、

FMかのや(77.2MHz)
9月25日(月)9時5分から
原之園 龍さんが出演
(予定)

空手は、少林寺流空手道錬心館の師範である父に6歳から習い始めました。兄や姉も空手をしていたので、母も趣味で太極拳をするような人。空手を始めるのは自然な流れでした。高校卒業後、市内で働き始めて丸3年を迎えようとしていた平成20年3月、空手関係者が集う祝賀会に参加したところ、錬心館宗家2代目の保蔵先生から直接「スペイン支部を立ち上げてくれないか」と声を掛けられました。もっと空手に打ち込みたい、新しいことに挑戦したいという思いがあったので、翌日にはスペイン行きの決意を伝えました。しばらくして会社を辞め、ビザを取得するのに1年程かかることから、その間、総本山に勤務し、来客の対応や研修の手伝いをしました。スペイン語教室に通いました。そして平成21年3月、22歳で単身スペインに渡ったのですが、まずは道場探し。3か月してようやく道場となる部屋を借りることができました。言葉もままならないうえでの指導、アルバイトをしながらの生活で、苦

の連続でしたが、徐々に生徒数も増え、滞在最後の年には15人程が集まりました。約5年間のスペイン支部での経験を経て帰国し、地元・串良町細山田で就農しました。現在、シヨウガ、

ひと・まち・産業が躍動する「健康・交流都市 かのや」

広報かのや Kanoya

KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

9
September
2017
No.281



目次 contents

- 03 明日への扉
原之園 龍 さん
- 04 特集
ぐるりんバスで出かけよう!!
- 08 街フォトスクラップ
- 12 障がい者雇用について考える
- 16 平成29年度鹿屋市高校生議会
- 18 情報掲示板
- 23 まちの保健室
- 24 市民のひろば
- 25 地域おこし協力隊かのや活動レポート、
今月のプレゼント
- 26 スポットライト
- 27 大人の社会見学
芝



今月のカバー

さつまいも掘り

8月の「夏休み農業体験ツアー」に参加した子どもたちは、土の中から次々と出てくるさつまいもに大興奮。さつまいも的一大産地である鹿屋では、秋にかけていも掘りの光景が多く見られます。

統計情報

平成29年8月1日現在(前月比)

- ・人口 / 102,956人 (-59)
- ・男性 / 49,257人 (-23)
- ・女性 / 53,699人 (-36)
- ・世帯 / 45,431世帯 (-43)
- ・面積 / 448.33km²

市の花 ばら

シルバー・ミスト

剣弁高芯咲きの大輪系品種。上品で落ち着いた趣を感じさせる、美しいシルバーラベンダーの花色が特徴。トゲが少ないので扱いやすく、花もちに優れる。



鹿屋市広報

- 鹿屋市ホームページ
<http://www.e-kanoya.net/>
- 鹿屋市公式 facebook
<https://www.facebook.com/Kanoya.City>
- 鹿屋市ラジオ広報番組
FMかのや(77.2MHz)
(月~金曜日、8:05~と16:05~)



Rena Theater

映画情報 家族はつらいよ2



平成28年3月に公開され、日本全国の劇場を大きな笑顔で包みこんだ、山田洋次監督の喜劇映画決定版がさらにパワーアップしてスクリーンに帰ってくる! さあ、前代未聞の大騒動へ!

- ◎上映時間 (113分)
①10時~ ②13時~ ③16時~ ④19時~
- ◎鑑賞料
一般 / 1,800円 大学生 / 1,500円
高校生以下 / 1,000円 60歳以上 / 1,000円

問リナシティかのや ☎0994-35-1001

※上映期間・時間・鑑賞料は変更する場合があります。
※特別割引券は、1枚につきお一人限りです。
また他の割引券との併用はできません。



上映中
9/29金

割引券をお持ちの方は300円
(高校生以下は200円)を割引します。
※60歳以上の人は割引対象外です。
特別割引券
家族はつらいよ2

市街地(鹿屋)地区 (西まわり3便、東まわり3便)

【西まわり】 1 → 2 3 4 → 13 3 2 → 1 → 14 15 → 22 23 → 1 → 23 24 → 33 34 → 1

【東まわり】 1 → 34 33 → 24 23 → 1 → 23 22 → 15 14 → 1 → 2 3 13 → 4 3 2 → 1

毎日運行中



気さくな
運転手さんとの会話も、
バスの楽しみ方のひとつ

くるりんバスで 出かけよう!!

市内を走っている青色のバス「くるりんバス」。このバスは、市が運営し市街地や輝北・串良・吾平の3地区を巡回する、コミュニティバスです。

市街地を走るくるりんバスは鹿屋バス停を中心に、買い物や通院のほかレジャーなどを楽しむ目的で運行しています。

輝北・串良・吾平を走るくるりんバスは路線バスが走っていない交通不便地域を中心に運行させ、生活の重要な役割を担っています。

平成19年の運行開始以降、年々認知度が高まり、今では主に自家用車を運転できない人など、年間約34,000人に利用され、親しまれています。

自家用車を利用していてもバスに乗れば、普段気づかない意外な発見があるかもしれません。バスに揺られて市内をぐるっと探検してみませんか。

◎市地域活力推進課(3階)
☎0994311147

1 実際にバスに乗ってみよう

くるりんバスは、28人乗り(座席は18席)の小さいバス。乗降口は前方の1箇所です。乗車時に整理券を取る必要はありません。席を譲り合いながら、最長59分のバスの旅を楽しみましょう。



2 市街地3エリアを周遊

市街地ルートは、リナシティかのや前の「鹿屋」バス停を起点に、「西原方面」「市役所方面」「寿方面」を巡回します。スーパーや病院等のほかにも、観光・レジャー施設などの見どころも多いルートです。



バスで出会った人たちは、皆さんにこやかな笑顔。運行開始から10年が経ち、市民生活に定着しています。

3 目的地に到着!

次のバス停で「くるりんバス」を降りる時は、車内のプザーを押しましょう。料金は一律100円(小学生は50円)。支払いには、現金以外にも指定のICカードも使えます。



◎運行日
○市街地地区=毎日
○輝北地区=月・水・金曜日
○吾平地区=火・木曜日
○串良地区=火・水・木・金曜日

◎運賃=1回100円
○1歳未満は無料、小学生以下半額
○学生証・身体障害者手帳等を提示すれば半額
○大人1人につき、6歳未満の子ども1人は無料
○運転免許証自主返納カード等を提示すれば半額(10/1~)

◎運行時刻
各地区の運行時刻については、市ホームページに掲載しています。詳しくはお問い合わせください。

◎くるりんバス運行に関するお問い合わせ
三州自動車(株)鹿屋営業所 ☎0994-65-2258

鹿屋市の公共交通機関ホームページ

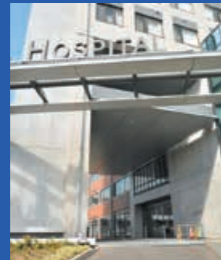
10/1(日) から 運行ルートの一部見直します

「くるりんバス」は地域の方の要望や利用状況に応じて、定期的に運行ルートの見直しを行っています。沿線地域や要望地域でのヒアリング等を踏まえ、10月1日(日)から、次のとおり運行の一部見直します。

市街地(鹿屋)地区

●大隅鹿屋病院の玄関前での乗降が可能に

くるりんバスの「大隅鹿屋病院前」停留所が市道沿いから玄関前に移動します。



串良地区

●「共和・十三塚ルート」を「旭原・串良ルート」に見直し・変更

平成28年4月から行ってきた毎週水曜日の実証運行について、見直しを行い、「共和・十三塚ルート」を「旭原・串良ルート」とし、以下の点について変更します。

<<見直し後の変更点>>

- ①「はるしま整形外科クリニック」を発着地に
※「共和」～「はるしま整形外科クリニック」間は廃止
- ②市道東原線路上に「笠之原北」と「笠之原公民館前」を新設
- ③「串良さくら温泉」～「下小原公民館前」～「串良ふれあいセンター」まで延伸
※串良の市街地まで延伸させることで、温泉利用後の買い物にも対応

<<変更後の運行時刻表>> ※主な停留所の時刻

	1便目(上り)	1便目(下り)	2便目(上り)	2便目(下り)	3便目(上り)	3便目(下り)
はるしま整形外科クリニック	8:50	10:32	10:45	13:07	13:20	15:22
笠之原公民館前	9:02	10:20	10:57	12:55	13:32	15:10
串良さくら温泉	9:18	10:04	11:13	12:39	13:48	14:54
下小原公民館前	9:21	10:01	11:16	12:36	13:51	14:51
タイヨー串良店	9:25	9:57	11:20	12:32	13:55	14:47
串良ふれあいセンター	9:32	9:50	11:27	12:25	14:02	14:40

吾平地区

●「吾平振興会館」に停留所を新設

生涯学習施設の拠点である「吾平振興会館」に停留所を新設し、発着地を「吾平総合支所」から「吾平振興会館」へ変更します。

●「西ルート」の始発時刻の変更

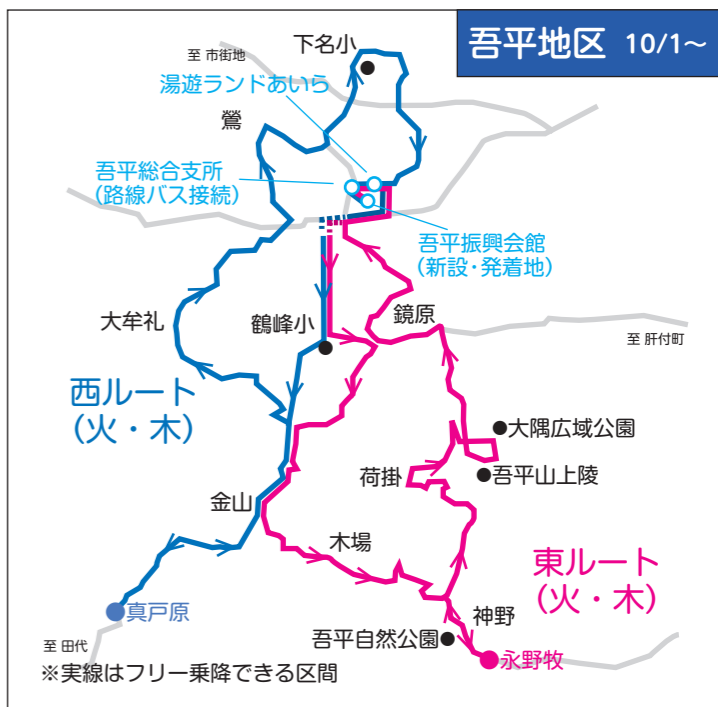
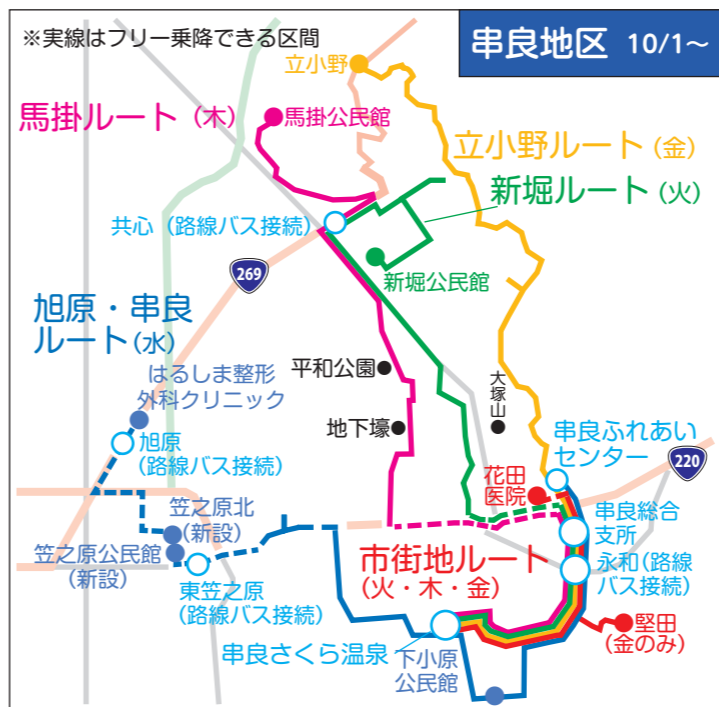
発着場所	便	発車時刻	発着場所	便	発車時刻
吾平総合支所	1便目	10:00	吾平振興会館	1便目	10:05
	2便目	13:00		2便目	13:05
	3便目	16:00		3便目	16:05

吾平地域活力推進課(3階) ☎0994-31-1147

70歳以上にICバスカード購入額の一部を助成
市内に住民登録のある満70歳以上の人を対象に、ICバスカードを購入(積増し含む)した金額の半額が助成されます。なお、1年間の上限は5,000円です。
助成を申請する場合は、ICバスカードを購入した際の領収書又は購入証明書・ICバスカード・身分証明書・印鑑を市役所又は各総合支所に持参してください。
☎0994311116

運転免許証を自主返納した人はくるりんバス運賃が半額に
10月1日から、有効期間内の運転免許証を自主返納した人は、くるりんバスの運賃が半額(50円)になります。
◎利用方法「運転免許証自主返納カード」又は「運転経歴証明書」を運賃支払い時に提示
※年齢制限、居住地制限はありません。
☎0994311147

運転免許証を自主返納した人への特典(65歳以上のみ)
返納日から1年以内に、運転免許自主返納カードを持参のうえ、市役所又は各総合支所で申請すると、次の特典を受けられます。
①かのやばら園無料入園券(10枚)とバラの苗引き換え券(1枚)の贈呈
②ICバスカード(15,000円分)の交付
③タクシー利用券(9,000円分)の交付
※②と③は選択制
☎0994311124



平野 絹子 さん (輝北町諏訪原)
接続する路線バスに乗り換えて
今日は鹿屋の病院へ行くので、路線バスが停まる「百引」で下車します。買い物などで毎週利用しますが、運賃が100円でありがたいです。



永川 リエ さん (串良町細山田)
バスの時間に合わせて友だちと集まって
温泉と買い物へバスで行くのがいつものコースです。さくら温泉で仲良し4人組で集まって、折り鶴を折りながらのおしゃべりが楽しみです。



森 ミネ さん (吾平町麓)
スーパー近くに停まるので買い物が便利
買い物や通院でいつも利用しています。今日は吾平のスーパーから大阪に住む息子に野菜などを送るため、利用しました。



くるりんバスの 便利な使い方



3地区限定! バス停以外でも乗れる「フリー乗降」

輝北・串良・吾平地区を走るくるりんバスに限り、「フリー乗降区間」を導入しています。これは、バス停でなくても路線上でバスに手を挙げれば乗ることができるものです。降りる時も運転手に声をかければ、バス停でない場所でも降りることができます。

※交差点や交通量の多い道路など、フリー乗降ができない場所もあります。



INTERVIEW

三州自動車株式会社 龍水 龍水 さん
主に串良地区を運転しています

くるりんバスは狭い道路や見通しの悪い交差点も通るので、道路状況を事前に確認し安全運転を心がけています。お客様は親しみやすい方が多いです。常連さんが乗らないと心配することもあります。バスが珍しいのか、試しに乗ってみる方もいますよ。



8月11日・12日の2日間、「かのや夏祭り」が行われました。11日の本祭では、八坂神社での出御祭しゅつごさいに続いて、プロ自転車チーム「CIEL BLEU鹿屋激走」が行われ、自転車競技選手が市街地を全力疾走する姿に、観客は驚きの顔で見入っていました。そして、音楽隊のパレードや神輿、稚児行列などが市街地を華やかに彩りました。本祭が最高潮になる

総踊りには、市内外から総勢25連・約2,200人が参加し、延べ約42,000人の来場者とともに、鹿屋の街を熱くしました。12日に古江港で行われた納涼花火大会には延べ約37,000人が来場。レーザー光線・音楽・花火のコラボレーションや大隅半島最大の2尺玉など、約8,000発の花火で美しく彩られた鹿屋の夏の夜空に魅了されていました。

夏の鹿屋の一大イベント「かのや夏祭り」



リナシティが博物館に

8月11日、リナシティかのやで「リナシティまると博物館」が開催されました。これは、鹿屋の文化や文化財などの理解を深めるために今年初めて実施したものです。会場全体を博物館に見立て、郷土芸能の公演や県内唯一の出土品である象嵌装大甕に関するトークショーなどを行い、約1,500人の来場者は、鹿屋の文化を体験しながら、1日限りの博物館を楽しんでいました。



新たにかのやばら大使を委嘱

8月11日、リナシティかのやで「かのやばら大使」の委嘱状交付式が行われました。新たに「かのやばら大使」に就任したのは、プロ囲碁棋士の中小野田智己なかのの ちぢみさん。西原出身の中小野田さんは日本棋院に所属し、最高位の九段にして通算600勝達成の実力者。また同日の「リナシティまると博物館」では、中小野田さんの指導碁・囲碁教室が行われました。

「街フォトスクラップ」

みんなのイマをパシャ!!



吾平の夏の風物詩「美里あいら夏祭り」



8月20日、吾平町商店街で「美里あいら夏祭り」が開催されました。祭りの前半では、恒例のお神輿行列がにぎやかに商店街を練り歩き、観客は打ち水などで盛り上げていました。また、月見橋上流では約3,000発の花火が打ち上げられ、観客は、川面を彩る花火の美しさに歓声を上げながら、少し遅めの、吾平の夏の風物詩を楽しんでいました。



在りし日の大隅線を描く

8月20日、市鉄道記念館で「鹿屋駅スケッチ大会」が開催されました。これは、30年前に廃線になった旧国鉄大隅線の歴史に触れてもらうために行われたもの。この日は9組24人の親子が参加し、絵の基本的な描き方や大隅線の歴史などを学びながら、在りし日の大隅線の勇姿をキャンパスの中に、思い思いに再現させていました。



戦跡を巡って平和を学ぶ

8月12日と19日、市内の戦跡をめぐる「親子戦跡めぐりバスツアー」が行われました。高須町方面と串良町方面を巡り、2日間に分けて行われたこのバスツアーには延べ25組56人が参加。参加者は平和学習ガイドの説明に耳を傾けながら、戦争の悲惨さと平和の尊さについて学び、「平和のありがたみに気づかされた」と話していました。



平和を祈り英霊に捧げる一碗

8月19日、小塚公園で、茶道・裏千家の前家元、千玄室さんによる「鹿屋平和祈念献茶式」が行われました。元特攻隊員だった千さんは、平和祈念の献茶を各地で実施。この日は、特攻隊員として鹿屋から飛び立った亡き戦友の遺品である茶碗を使ってたてた茶に平和の願いをこめて、戦友を含む908柱の英霊に一碗を捧げました。



平和へのメッセージを発信

8月18日、リナシティかのやで「かのや未来創造プログラム～平和の花束2017～」が開催されました。これは、世界平和を願う児童・生徒の平和へのメッセージを発信し、平和や人権について考えるイベント。当日は最優秀賞受賞者3人による作文朗読や、千玄室さんによる平和への思いに関する講演が行われ、参加者は恒久平和への思いを新たにしました。



保健福祉

8月16日、「平成29年九州北部豪雨災害」で甚大な被害を受けた福岡県と大分県に対して市に寄せられた義援金を送る寄贈式が、市役所で行われました。7月10日から28日までの期間に市民の皆さんから寄せられた125,621円の義援金は、鹿屋市社会福祉協議会から日本赤十字社鹿児島支部を通して、現地に届けられました。

日も早い復興を願って



保健福祉

8月4日、花里町公民館で「ドライブサロン開始式」が行われました。この事業は、鹿屋市社会福祉協議会と社会福祉法人が共同で小型バスを運行し、買い物支援や安否確認などを行うもので、市内5か所目の運行。この日は、バスを提供する「患友会」の職員や利用者など約40人が出席。開始式後、利用者は早速バスで買い物などに出かけていました。

ドライブサロンの輪が広がる



訪問

8月4日、ジュニアテニスクラブ「鹿屋SST」の選手4人が、関係者とともに市役所を訪問しました。これは県中学校総合体育大会で好成績を収め、8月に福岡県で開催される九州大会出場が決定したことから行われたもの。選手たちは「まずは初戦突破」、「1勝でも多く」、「全国大会に行きたい」、「優勝を目指す」など、それぞれの目標を話していました。

九州大会を足がかりに次の目標へ



訪問

8月1日、鹿屋東中学校2年の西小野皓大さんが市役所を訪問しました。西小野さんは水泳のナショナル標準記録を突破し、9月にウズベキスタン共和国で行われる「第9回アジアエージグループ選手権大会」出場が決定。「海外の大会は初めてだが、さらに練習を重ね将来は世界選手権・オリンピックに出場したい」と、力強く話していました。

水泳で世界への切符をつかみ取る



訪問

8月18日、60歳から72歳のメンバーで構成されているソフトボールチーム「肝属シニア」の監督、選手13人が市役所を訪問しました。これは同チームが県予選を制し、9月に開催される「ねんりんピック(全国健康福祉祭)秋田大会」出場が決定したことから行われたもの。メンバーは「試合も選手間交流も、同じように全力で楽しみたい」と話していました。

はつらつプレーで全国に挑む



訪問

8月3日、柔道場「光武館」の選手2人が市役所を訪問しました。6月の「第12回県下小学生学年別柔道大会・第14回全国小学生学年別柔道大会県予選」で、鶴ヶ崎裕将さん(前列左)は5年男子45kg級、外園海晴さん(前列右)は4年男子40kg超級で優勝。この日は、全国大会出場を決めた鶴ヶ崎さんが外園さんを相手に、得意技の「体落」を披露しました。

得意技で全国大会出場を決める



農業

8月17日、市内で「夏休み農業体験ツアー」が開催されました。これは、市内の農業者団体「雄飛会」と市が、小学生に鹿屋の農畜産業に親しんでもらおうと行っているもので、今年で18回目。この日は6年生31人が参加し、食品工場見学や牛の乳しぼり体験、さつまいも掘り体験などが行われ、子どもたちは笑顔を見せていました。

農業体験で夏の思い出づくり



農業

8月2日、JA肝付吾平町で「美里吾平新米イクヒカリ」の出発式が行われました。「イクヒカリ」は食味の良さと、冷めても美味しさが持続することが特徴。この日の出発式は約60人が参加し、関係者によるテープカットの後、新米を積んだトラックが出発。続いて行われた試食会では、今年の実りを味わいながら、無事の収穫を喜んでいました。

今年も無事に出荷を迎える



地域

8月11日、輝北うわば公園で「輝☆HOKU楽楽フェスinうわば」が開催されました。これは、山の日にあわせて、フラダンスや音楽などを楽しむイベントで、今年で2回目の開催。この日は市内外の40グループが出演し、来場者は、絶好のロケーションの中で、ダンスや音楽に彩られた華やかな雰囲気を思い思いに楽しんでいました。

うわば公園が華やかに彩られる



地域

8月12日、大始良小学校隣で「第11回おおあいら夏祭り」が開催されました。これは地域のお祭りとして毎年行われているもの。会場となった土地の一部は、昨年12月に田淵町の福留公明さんから、「地域交流のために」と市に寄贈されたものです。今年も地域住民による踊りや演奏などのステージや花火があり、大勢の観客で盛り上がりました。

大始良で楽しいお祭り



教育

8月3日、市立図書館で「移動図書館車ほたる号リニューアルセレモニー」が行われました。これは、市内を巡回している移動図書館車のデザインをリニューアルすることで、更なる利用促進を図ることを目的に行われたもの。図書館を訪れていた子どもたちは、かわいらしいイラストにデザインされた移動図書館車に、歓声をあげながら駆け寄っていました。

移動図書館車をリニューアル



地域

8月13日、高須町で祇園祭が行われました。波之上神社での神事や舞奉納などに続いて、長刀・刀・弓・田の神・鬼神の舞が町内を巡行。また、今年の行列には特別に、地元ゆかりの偉人である「高須の西郷どん」も登場しました。町内外から来た多くの観客は、伝統の祭りを楽しみながら、子どもの健やかな成長を願っていました。

伝統の刀舞「高須おぎおんさあ」

障がい者雇用という点、どのようなイメージを持ちますか。

障がいのある人の働く環境が必要だと分かっていても、どのような仕事ができるのか、会社の利益につながるのかなど、いろいろと疑問に思う人が多いのではないのでしょうか。

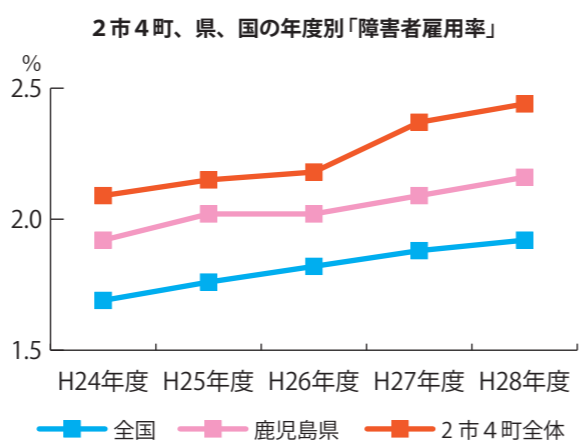
このように、障がい者雇用はひとごとのように思われがちですが、実は多くの障がい者が、鹿屋市内をはじめ大隅地域の様々な企業で普通に働いています。特に発達障がい、知的障がい、精神障がいのある人は、外見では健常者と変わらないので、多くの人が気付かないままにいるのかもしれない。

障がい者雇用率制度

「障害者雇用促進法」に規定されている「障害者雇用率制度」では、従業員50人以上の民間事業主は、従業員の2.0%に相当する数以上の障がい者を雇用しなければならぬ(法定雇用率)と定められています。

雇用義務を履行しない事業主は、行政指導が行われるほか、その後も改善が見られない場合は、企業名が公表されます。なお、「ハローワークかのや」管内である2市4町(鹿屋市・垂水市・東串良町・錦江町・南大隅町・肝付町)全体の年度別障がい者雇用率を見ると、全国、鹿児島県に比べ、高い雇用率であることが分かります。

しかし、法定雇用率を達成した企業は全体の約75%。残りの25%の企業は未達成というのも事実です。



障がい者雇用の今後

「障害者雇用促進法」は、おおむね5年ごとに見直され、平成30年4月からは、対象となる事業主の範囲が、従業員50人以上から、45.5人以上に広がり、法定雇用率も現行の2.0%から2.2%に変更されることが決まっています。

ワークシェアリングの促進、職場環境の改善など、企業への効果があるとも言われる障がい者雇用。求職する障がい者が毎年増え続けている中で、障がい者雇用は、今後ますます重要視されると言われています。

ここでは、先進的に障がい者雇用に取り組んでいる2つの企業を紹介します。



働ける喜びをかみしめて

めいとま 命苦 健一 さん(27歳)

「仕事は、施設内の掃除、外の環境整備、ごみの分別作業などを行っています。施設の利用者の皆さんや子どもたちに、『ありがとう』とか、『お兄さん』と言われるのが、すごくうれしいですね。大変なこともあります、楽しい職場です。今の仕事を続けながら、自立して、結婚し、両親に家を建ててあげることが目標です。将来に向けて今後も頑張っていきたいです」



浴室の清掃を行う命苦さん

【プロフィール】
平成20年3月に鹿屋養護学校を卒業後、市内外の社会福祉法人で就労継続支援を利用。
平成26年6月、株式会社笑仁翅で、介護補助や清掃業務を約2週間実習。働きぶりやあいさつ、「報告・連絡・相談」がしっかりできることなどが評価され、同年7月、同社に採用された。



命苦健一さんと井上チエ子さん(株式会社笑仁翅)

障がい者雇用について考えてみませんか 共に働き、共に喜びを

一緒に働けることが嬉しい

株式会社笑仁翅(田崎町)は、有料老人ホーム、訪問看護、訪問介護、保育園の4つの事業を行う幼老複合施設で、平成25年に設立されました。

現在スタッフが49人と、障がい者の法定雇用の該当企業ではありませんが、このうち精神障がい者1人、知的障がい者1人を雇用しています。

同社取締役施設長の井上チエ子さんは、会社設立の段階から、障がい者と一緒に働くことが目標だったと言います。

「会社」が軌道に乗った頃のいいタイミングで、お済み障害者就業・生活支援センターから、障がい者雇用について紹介いただいたのがきっかけです。

施設の利用者には重症の方もいらっしゃるのですが、スタッフには、どんな方でも受け入れましょうと平日頃から言っています。また看護師や介護職のスタッフには、専門職を全面に出して仕事をするのではなく、みんなで、この施設での仕事を仕上げていくようにと呼び掛けています。このことを理解してくれる職員がそろっていることで、障がい者雇用には安心して取り組んでいます。

知的障がいのある命苦健一さんは、平成26年に採用しました。主な仕事は清掃作業。一生懸命に仕事をしてくれて、他のスタッフともコミュニケーションがとれており、よく相談もしてくれま

す。彼がうまく作業ができない時は、作業ができるようにと、スタッフが作業場の周囲を工夫している場面を見かけ、微笑ましく思うこともあります。

今年4月からは、『リサイクル担当』の責任者の任を与えました。責任を持って仕事をもらったほうがいいと思ったからです。障がいのある方が楽しく明るく仕事をしている姿を目にして、大変嬉しく感じています」



株式会社 笑仁翅
取締役施設長
井上 チエ子 さん

仕事をお探しの障がい者と企業の採用担当者との面接会が開催されます！

平成29年度 鹿屋・大隅地区 障害者就職面接会

日時

9月29日(金)
13:00～16:00
受付12:30～、面接13:30～

会場

ホテルさつき苑

対象者

就職を希望している障がい者
※事前にハローワークかのかのやでの求職登録が必要

準備する物

- ①障がいを確認できるもの(障がい者手帳など)
- ②写真を貼った履歴書
- ③ハローワークかのかのやに置いてある応募票(コピー可)

参加方法

当日、面接会場に直接来場

※平成30年3月高校卒業予定者については、正式応募前の「面談会」となり、正式応募は平成30年1月以降となります。

問 ハローワークかのかのや
☎0994-42-4135



おおすみ障害者就業・生活支援センターのマスコットキャラクター「マッチングくま」。障がい者と企業をマッチングする意味が込められている。

「おおすみ障害者就業・生活支援センター」(以下、センター)は、平成20年7月に鹿児島県内で2つ目のセンターとして設置されました。センターの就業支援相談員・宮内奈緒子さんにお話を伺いました。

おおすみ障害者就業・生活支援センターとは？

センターは、大隅4市5町(鹿屋市・垂水市・曾於市・志布志市・大崎町・東串良町・錦江町・南大隅町・肝付町)を対象圏域とし、就職を希望している障がいや病気のある人、あるいは在職中の障がい者が抱える課題に応じて、雇用及び福祉の関係機関との連携のもと、就業面・生活面の一体的な支援を行っています。

就職と生活を支援

センターは、本人の得意なことや障がい特性に合わせた仕事を一緒に探します。面接に同行したり、職場見学・体験も実施しており、雇用が決まった後も、必要に応じて、仕事を続けるための支援を行っています。また、健康管理や経済面に関するアドバイスなど、生活に係る支援も行っています。



センターが置かれている鹿屋市社会福祉会館



センターの定着支援



おおすみ障害者就業・生活支援センター就業支援相談員 宮内 奈緒子さん

☎0994-35-0811
(鹿屋市社会福祉会館内)

問 おおすみ障害者就業・生活支援センター

このように、雇用定着のノウハウを多く含む企業が増えれば、障がい者雇用はきつと前進すると思います。

就職がゴールではなく、働き続けられることが大事です。本人や企業が困ったなど感じた時に適切なフォローを行うことで、安定した職業生活につなげられます。それをサポートするのもセンターの役目です。

より大事な定着支援

企業の皆さんには、なるべく実習を通して、雇用を検討していただきたいと思っています。実習をすることでお互いのことが良く分かり、本人、企業どちらも安心して就職へ進むことができます。また、就職がゴールではなく、働き続けられることが大事です。本人や企業が困ったなど感じた時に適切なフォローを行うことで、安定した職業生活につなげられます。それをサポートするのもセンターの役目です。

障がい者が活躍できる社会へ

先進事例として挙げられている有限会社鹿屋電子工業は、障がいのある方への面談を経営者夫婦自らが丁寧に行っています。また株式会社笑仁翹も、家族との連携を図り、本人の様子の変化等を共有し合える関係を構築されるなど、独自のフォローを行っていると言えます。

「平」 成24年から鹿屋養護学校の実習生を受け入れたのが、そもそものきっかけです。受け入れる前までは、『実習生はそんなに仕事はできないのでは?』と思っていましたが、思っていた以上に仕事ができる方もいて、興味を持ちました。

障がい者雇用を推進する同社代表取締役の瀬戸口摩耶さんの話は、障がい者を理解しようという思いと、障がい者雇用についての強い信念が感じられます。

そこで、毎年9月に商工会議所で開かれている『鹿屋・大隅地区障害者就職面接会』に参加してみようと思ったのです。平成26年11月に採用した精神障がいのある方は、この面接会で出会いました。もちろん、面接だけで採用を判断するのは難しかったので、おおすみ障害者就業・生活支援センターの雇用体験事業を活用し、1週間ほど体験入社してもらいました。この体験入社での仕事ぶりや本人の強い意欲が採用の決め手となりました。平成27年4月に採用した知的障がいのある方は、牧之原養護学校の実習生として受け入れ、卒業後に入社しました。製造の現場は、決められたことを繰り返す作業。手順を明確にすれば、障がいのある人も必ずできます。あくまで外から見た印象ですが、働きぶりもほかの従業員と変わりません。だから、『この人



総務・人事を担当する瀬戸口さんの妻・幸代さん(中央)も良く理解者

が障がいを持っている』と、ひと目では分らないと思います。もちろん面談も大事です。面談を重ねることによって、本音を知ることができ、対応の改善に役立てることが出来ます。ただ従業員が接し方を理解し切れず、『知的障がいがあるから、こまめではできないのではないか』と、勝手にプレッシャーをかけてしまうこともあります。周囲が限界を決め付けるのはよくありません。もしかしたら本人は『もつと』という風にチャレンジしてみたい』と思っているかもしれないからです。

企業の成長のために、いい人材を多く集めたいという思いがあります。その一環として、今後も面接会には参加し、障がいの有無に関わらず、働く意欲があるのであれば、ぜひ一緒に働きたいと思っています。成長する機会を与え、本人の可能性を広げることが企業の役目。これからは障がい者雇用を推進していきたいですね」

まずは知ってもらいたい！

本校には知的障がいや肢体不自由のある児童生徒が通っています。知的障がいのある生徒には、教育の環境として、中学部では職場体験、高等部では企業等での現場実習を行います。



鹿屋養護学校高等部進路指導主任 宮脇 義博さん



有限会社 鹿屋電子工業 代表取締役 瀬戸口 摩耶さん

平成29年度

鹿屋市高校生議会



市の答弁などを含めた会議録は、市ホームページに掲載しています。

0994-31-1122

8月24日、市内6つの高校から19人の生徒が高校生議員として参加して、鹿屋市高校生議会を開催しました。高校生議員は、次世代を担う高校生が議員となり市議会を模擬体験し、鹿屋市について今一度考えるきっかけをつくりたいと、高校生議員から出される柔軟で夢のある提案等を今後のまちづくりを生かすために、平成28年から開催しているものです。

この日は、農業・商業・観光・教育・福祉など、市政に関する幅広い質問や、高校生ならではの視点に基づく市政への提案がなされたほか、再質問で市政を鋭く問いただす場面も多く見られ、活発な議論が交わされました。

今号では、各議員から出された質問を要約して、質問順位の順番に紹介します。

鹿屋工業高等学校



▲左から中村 薫議員(3年生)、船越 咲議員(3年生)、東 李糾議員(2年生)

【中村薫議員】本市には、ばら園や自衛隊基地など、様々な観光名所があるが、これらの観光地をどのようにPRしているのか、また今後どのようにPRしていく予定なのか。

【船越咲議員】交通事故防止のために何をしているか。警察とどのように対策をしているか。

【東李糾議員】現在、市内には6校の高校があり、各校とも自分の学校の特色を生かしながら様々な取り組みを行い、「魅力ある学校づくり」を目指している。市内の高校を活性化するために、どのような対策をとっているか。また、その対策の一つとして、市内の中学3年生が、一か所に集まって、市内の高校の合同説明会を受けられるような機会を設けられないか。

鹿屋女子高等学校



▲左から里 侑未議員(3年生)、尾辻 夢生議員(2年生)、長谷 瑞紀議員(3年生)

【長谷瑞紀議員】本市においては、使われなくなった建物や土地が多くあると感じる。シャッター街も多く抱える本市において、このような広大な土地や建物などの施設を今後どのようにしていく考えか。

【尾辻夢生議員】バスの路線を増やしたり、増便をしたりする計画はあるか。学生の登下校の時間帯だけでもバスの本数を増やしていただけないか。

【里侑未議員】本市の道路は車道・歩道ともかなり整備が進んでいるが、停止線を越えた車の一時停止が多いため、自転車で走行の際、接触の危険や通行のしにくさを感じる箇所がある。死角になる場所や周辺の見通しが悪い場所へのカーブミラーの設置をお願いしたい。

鹿屋中央高等学校



▲左から大中原 彩夏議員(2年生)、山一 翔太議員(2年生)、田中 梨子議員(1年生)

【大中原彩夏議員】若者の減少が著しい中、私たち高校生には、市がどのような活動をしているのかあまりわからない。鹿屋市総合戦略の事業に高校生などの学生がかかわること、どのような活動をしているかが若者に伝わるのではないか。

【山一翔太議員】若年層の人口減少や、本市を訪れる観光客が少ないことは、街の活性化が足りないことに理由があると思う。若年層の流出についてどのような対策をしているか。

【田中梨子議員】本市は若者が好む結婚式場が少なく、市内に住んでも市外で披露宴を挙げる場合が多いと思われる。若者が地元で披露宴を挙げたいと思うような式場や仕組みをつくるべきだと提案するが、どう考えるか。

申良商業高等学校



▲左から山口 翔大議員(3年生)、山下 里帆議員(3年生)、鶴田 裕斗議員(2年生)

【鶴田裕斗議員】本市は、畜産農業が盛んで、日本を代表するものも多くある。そこで、食をテーマにして「かのや」を楽しんでもらうイベントを提案するが、どのように考えるか。

【山口翔大議員】労働力の確保や所得の安定のため、安心して子育てができる環境が必要である。その一つとして待機児童問題があげられるが、本市の待機児童問題について現状と対策を教えてください。

【山下里帆議員】シャッター街や使用されていない土地などが多いように思う。その解決策として、一年を通して四季を感じられる自然の施設やショッピング、グルメなどを楽しめる商業施設をつくるべきであると提案するが、どのように考えるか。

鹿屋農業高等学校



▲左から小原 紅葉議員(3年生)、上村 玲央奈議員(2年生)、酒匂 元樹議員(3年生)

【小原紅葉議員】農作物の6次産業化やブランド化の取り組みが長く続くのかという疑問がある。6次産業化等の援助以上に、災害や病虫害にあった時の対処と援助を明確にすべきと提案するが、どのように考えるか。

【酒匂元樹議員】2020年には鹿児島国体が予定されており、本市にも多くの観光客が訪れることが予想される。そこで、娯楽施設の新設とそれらを活用したイベント等の充実を提案するが、どのように考えるか。

【上村玲央奈議員】本市の魅力「食」を全国に発信するため、本市の特産品を用いて、高校生からアイデア・メニューを募り、商品化するという機会を増やしてもらいたいと提案するが、どのように考えるか。

鹿屋高等学校



▲左から山崎 愛莉議員(1年生)、岡元 拓己議員(2年生)、田上 碧議員(2年生)

【岡元拓己議員】「平和の街」として本市の歴史を全国に伝え、平和の尊さを本市から積極的に発信すべきと提案するが、どのように考えるか。

【田上碧議員】交換留学をしやすいようにしたり、授業で skype のような国際通話を使うなどの新しい取り組みはできないか。また、本場の英語や文化を学べる環境づくりのために、外国との姉妹都市提携を提案するが、どのように考えるか。

【山崎愛莉議員】街の開発が進み、新しい店舗などがつくられると人や車の流れは変わっていく、それに伴い横断歩道や信号機の整備は見直されるべきと考える。歩行者の安全確保の観点から横断歩道か信号機などの設置を提案するが、どう考えるか。

INTERVIEW 議長の務めを終えて



議長 上山 明莉 申良商業高等学校3年 学校では生徒会長を務める

今回、高校生議会議長という重要な役割をさせていただきました。はじめは緊張していましたが、皆さんのサポートで、円滑に進行することができました。各学校で学んでいる視点からの質問があり、私も学んでいる商業を改めて振り返る機会になりました。一日だけでしたが、大変貴重な経験となりました。このような機会を与えてくださり、ありがとうございました。



▲議会を終えて。この議会における提案などは市政に反映させ、可能なものから順次実施していきます

◎申込方法||電話
市ふるさとPR課(2階)
☎0994-31-1149

	関西申良会	関西吾平会
日時	10/15(日) 11:30～	10/22(日) 11:30～
場所	ニュージャパンビル 敦煌 (大阪市中央区)	大阪リバーサイドホテル (大阪市都島区)
参加料	○新入会者=無料 ○一般=7,000円	○新入会者=男性3,500円、女性3,000円 ○一般=男性7,000円、女性6,000円
申込先	関西申良会事務局(池田) ☎090-3168-0647	関西吾平事務局(川畑) ☎090-8757-7021
申込期限	10/5(木)	9/30(土)

「ふるさと会」の参加者を募集
内容||10月に大阪市で開催される郷土会総会・懇親会の参加者及び入会者を募集
日時及び場所など

子育て支援住宅「ハグ・テラス」の入居者を募集



市では、子育て世帯及び新婚世帯の居住の安定のため、平成30年3月から入居開始となる「桜ヶ丘市営住宅『ハグ・テラス』」の入居者を募集します。

ハグ・テラスは、住宅40戸のほか、スポーツと学問両立システムを導入した新しい学童施設と親子で楽しむカフェが併設される、地域優良賃貸住宅です。

入居の申込については、入居資格や所得基準等の各種条件がありますので、市ホームページ又は下記の入居申込書提出先でご確認ください。

- ◎住宅の住所
鹿屋市西原4丁目3-1(国合同庁舎隣)
- ◎募集戸数
40戸(申込数が募集戸数を超えた場合は、市が定める優先順位により選考し入居者を決定)
- ◎住居規格
○2LDK=4戸(1階、専用駐車場2台分付)
○3LDK=36戸(2階~7階、各戸駐車場2台確保)
- ◎家賃
月額51,000円~53,000円
※入居後に、入居対象世帯に該当しなくなった場合は、翌年度から66,000円~68,000円

- ◎その他料金
○敷金=家賃の3か月分の範囲内
○共益費=月額3,000円
○駐車場代=月額2,000円(1台目は無料)
- ◎入居期間
子育て世帯・新婚世帯に該当しなくなった日の属する年度の3月末日又は10年間



市建築住宅課(4階) ☎0994-31-1129

- ◎入居資格
同居者に18歳未満の子ども又は妊娠している人がいる子育て世帯、又は結婚して5年以内の新婚世帯
- ◎入居対象となる所得基準
世帯の総所得から各種控除後の額を12で除した額が、158,000円~487,000円以下の世帯
- ◎各種控除(1人につき)
同居親族控除(38万円)、障がい者(27万円)、寡婦/寡夫(27万円)、特定扶養親族(25万円)、特別障がい者(40万円)、老人扶養親族/老人控除対象配偶者(10万円)

- ◎入居申込方法
入居申込書及び必要な書類を以下の申込書提出先へ直接持参又は郵送
※入居申込書や入居申込のしおりは、市建築住宅課、アパマンショップ鹿屋西原店で配布しているほか、市ホームページからもダウンロード可能
- ◎入居申込書提出先
アパマンショップ鹿屋西原店
〒893-0064
鹿屋市西原4丁目10-3ベルタウン1階
☎0994-41-9000
- ◎入居申込期限
12/19(火) ※当日消印有効

KANOYA ピックアップ インフォメーション Information

~今回の注目情報はこの3つ~

<p>市税等の滞納者に 納税催告書を発送します</p> <p>9/25(月)~10/2(月)に窓口へ</p> <p>21ページ</p>	<p>山川・根占フェリーの 料金割引をご利用ください</p> <p>山川港発が対象で12/10(日)まで</p> <p>22ページ</p>	<p>10/9(月・祝) 「かのや産業フェスタ」</p> <p>今年はリナシティで開催</p> <p>22ページ</p>
--	--	---

- ◎「消費税軽減税率制度
説明会」の参加者を募集
内容||平成31年10月1日からの消費税10%引き上げと同時に実施される消費税軽減税率制度に関する説明会
日時||10月17日(火) 10時~11時30分、14時~15時30分
10月18日(水) 10時~11時30分
- ◎場所||鹿屋税務署
- ◎対象者||個人事業者
- ◎定員||各回50人(定員になり次第締め切り)
- ◎参加料||無料
- ◎申込方法||電話
- ◎鹿屋税務署総務課
☎0994-42-3127

- ◎募集・申請
「ふるさと会」の参加者を募集
内容||10月に大阪市で開催される郷土会総会・懇親会の参加者及び入会者を募集
日時及び場所など
- ◎平成30年度鹿屋看護専門学校
学校の入学生を募集
内容||看護専門課程看護学科(3年課程全日制)
募集人数||30人
受験資格
○A日程||高校卒業又は平成30年3月までに卒業見込みの人
もしくは同等以上の学力があると認められた人
○B日程||右記の資格に該当する
- ◎受験料||10,000円
- ◎申込方法||鹿屋看護専門学校に置いてある入学願書に必要な書類を添えて直接持参又は郵送
- ◎鹿屋看護専門学校
〒893-0064
鹿屋市西原3丁目7-40
☎0994-44-6360

区分	一般入学試験(A日程)	一般入学試験(B日程)
出願期間	12/5(火)~1/16(火)	10/23(月)~11/1(水)
試験日	1/21(日)	11/5(日)
試験時間	9:00~12:30(学科試験) 13:30~16:45(面接試験)	
試験会場	鹿屋看護専門学校	
試験科目	国語(現代文のみ、小論文を含む80分)、英語I・II(50分)、数学I(50分)、面接	
合格発表日時	1/30(火) 10:00	11/14(火) 10:00

- ◎「かのやばら祭り2017
秋」のボランティア
スタッフを募集
活動内容||「シャッター押し
ます隊」、来園者への案内、
園内清掃、アンケート調査、
花がらつみ など
活動期間||11月18日(土)~
12月10日(日)の土・日曜日
及び祝日の9時~16時
◎活動場所||かのやばら園
◎応募方法||電話
◎応募期限||10月13日(金)
◎その他||11月12日(日) 9時
30分~11時30分にボランティア
ア研修会を開催
かのやばら祭り実行委員会事
務局(市都市政策課公園管理
室内・4階)
☎0994-31-1150





▲昨年の環境ふれあい館まつり

●肝属地区環境ふれあい館
〒0994-62-8101
FAX 0994-62-8102

●申込期限 10月11日(水) 13時

●申込書は肝属地区環境ふれあい館ホームページ(<http://osumi.kinokujip>)からダウンロード可能

●申込方法 直接又は申込書を FAX

※申込者が募集区画数を越えた場合は抽選

●出店料 無料

●申込方法 直接又は申込書を FAX

※申込書は肝属地区環境ふれあい館ホームページ(<http://osumi.kinokujip>)からダウンロード可能

●申込期限 10月11日(水) 13時

●肝属地区環境ふれあい館
〒0994-62-8101
FAX 0994-62-8102

平成29年度リナシティ
かのや「リカレント半期講座」の受講生を募集

●内容及び日時等

No.	講座名	週	曜日	時間	講座初日	定員
1	体にやさしいお菓子作り	2・4	月	19:00~21:30	10/23	15人
2	のんびりヨガ	2・4	水	9:30~12:00	10/25	15人
3	野菜が中心味わい深い家庭料理講座	2・4	金	9:30~12:00	10/27	15人
4	イラストレーション講座	1・3	水	19:00~21:30	11/ 1	15人
5	素敵にハンドメイド	1・3	木	19:00~21:30	11/ 2	15人
6	小物から始める編み物講座	2・4	水	19:00~21:30	11/ 8	15人

※各講座8回開催 ※応募多数の場合は抽選
※定員に満たない場合は、開講できない場合有り

●対象者 大隅地域に在住している18歳以上の社会人

●受講料
○市内在住の人 2,000円
○市外在住の人 2,500円
※いずれも別途材料費が必要

●応募方法 申込用紙を直接持参又はFAX

※申込用紙は、リナシティかのや2階総合受付に置いてあるほか、リナシティかのやホームページ(<http://www.kanoyashimijp>)からもダウンロード可能

●応募期限 10月10日(火)

●その他 応募期限以降の受講料も必要

●辞退も受講料の支払いが必要

●リナシティかのや芸術文化学習プラザ
〒0994-35-1001
FAX 0994-43-0744

市税等の滞納者に対する納税催告・相談を行います

市では、市税等を滞納している人に対し催告書を9月22日(金)に発送します。催告書を受け取られた人は、次の期間に市収納管理課へお越しください。なお、相談なく滞納した場合は、法律に基づいて財産の差押等を行います。

●期間 9月25日(月)～10月

「鹿児島大隅協同集会」の参加者を募集

●内容 子どもへの支援や若者の地域づくりの促進、働くことに困難を抱える人への社会支援づくりを考える講演会及び分科会

●日時 9月23日(土・祝) 13時～17時

●場所 鹿屋体育大学水野講堂

●対象者 社会支援づくりに関心がある人

●参加料 200円(資料代)

●申込方法 電話

●申込期限 9月22日(金)

●大隅地域福祉事業所 ちゅうらう
〒0994-42-7077



kanoyashimijp)からもダウンロード可能

●応募期限 10月10日(火)

●その他 応募期限以降の受講料も必要

●辞退も受講料の支払いが必要

●リナシティかのや芸術文化学習プラザ
〒0994-35-1001
FAX 0994-43-0744

障害者委託訓練生(介護サービス科)3か月コースを募集

●内容 介護職員初任者研修課程、就労支援講座

●日時 11月9日(木)～平成30年2月8日(木)の平日 9時～15時50分

●場所 大隅地域福祉事業所 ちゅうらう

●対象者 早期の就職や再就職を目指す障がい者

●定員 8人

●受講料 無料

※別途テキスト代6,995円

●選考試験

●内容 面接

●期日 11月1日(水)

●場所 大隅地域福祉事業所 ちゅうらう

●申込方法 電話連絡後、直接申込

●申込期間 9月19日(火)～

10月13日(金)
ハローワークかのや
〒0994-42-4135

「会社の経理に役立つ分かりやすい簿記講座」の受講者を募集

●内容 簿記の仕組み、現金の動き、簡単な試算表・決算書の作成

●日時 10月4日(水)～6日(金) 18時～20時30分(金)

●場所 鹿屋商工会議所

●対象者 経営者や経理担当者 ※3日間とも受講できる人

●定員 30人(定員になり次第締め切り)

●受講料
○鹿屋商工会議所会員 1,080円
○鹿屋商工会議所非会員 3,240円

●申込方法 電話

●鹿屋商工会議所
〒0994-42-3135



ニホンウナギの採捕制限が行われます

ニホンウナギの資源保護のため、全長21cmを超えるニホンウナギの採捕制限が行われます。

●採捕禁止期間 10月1日(日)～平成30年2月28日(水)

※昨年より2か月間延長

●採捕禁止区域 鹿児島県内(奄美市及び大島郡を除く)の河川等の内水面及び海面

※調査又は研究等のため、県知事の許可を得て採捕を行う場合は、制限から除外

●市農林水産課(2階)
〒0994-31-1173



2日(月)

●時間
○平日 8時30分～19時
○土日 8時30分～17時

●場所 市収納管理課

●持参するもの 印鑑、催告書

●市収納管理課(1階⑩番窓口)
〒0994-31-1155

「経営分析セミナー」の受講者を募集

●内容 中小企業診断士による経営分析の事例紹介、解説など

●日時 9月28日(木) 13時30分～16時30分

●場所 鹿屋商工会議所

●対象者 企業の経営者や後継者など

●定員 40人(定員になり次第締め切り)

●受講料 無料

●申込方法 電話又は申込書を FAX

※申込書は鹿屋商工会議所に置いてあるほか、鹿屋商工会議所ホームページ(<http://kanoya-ci.omega.jp>)からもダウンロード可能

●鹿屋商工会議所
〒0994-42-3135
FAX 0994-40-3015

「中期アクションプラン作成講座」の受講者を募集

●内容 事業計画や経営革新計画

●日時 10月16日(月)～11月6日(月)までの毎週月曜日 18時～21時

●場所 鹿屋商工会議所

●対象者 企業の経営者や後継者など

●定員 20人(定員になり次第締め切り)

●受講料 5,000円 ※全4回分

●申込方法 電話又は申込書を FAX

※申込書は鹿屋商工会議所に置いてあるほか、鹿屋商工会議所ホームページ(<http://kanoya-ci.omega.jp>)からもダウンロード可能

●その他 受講者を対象とした個別指導(有料)も別途開催

●鹿屋商工会議所
〒0994-42-3135
FAX 0994-40-3015



合併浄化槽(イメージ)

●市上下水道部下水道課
〒0994-31-1133

合併処理浄化槽への転換に補助金をご活用ください

10月1日は「浄化槽の日」です。浄化槽は、微生物の働きを利用して生活排水をきれいにする装置です。

市では現在、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目的に、生活排水の処理を行わない単独処理浄化槽又はくみ取り便槽を廃止し、合併処理浄化槽(家庭雑排水とし尿を併せて処理する浄化槽)に転換する場合に補助金を交付しています。

対象地域(公共下水道及び農業集落排水事業区域外)の皆さんは、ぜひこの補助金をご活用ください。

※予算額に達した時点で受付を終了

●市上下水道部下水道課
〒0994-31-1133

下水道への接続をお願いします

公共下水道は、生活環境の向上と公共用水域の水質保全を目的に整備されています。排水処理ができる区域で公共下水道へ未接続の人は、下水道への接続をお願いします。

なお、供用開始3年以内の既存の個人住宅の場合は、排水設備工事費の一部について補助金が交付されます。対象地域の皆さんは、ぜひこの補助金をご活用ください。

※予算額に達した時点で受付を終了

●補助対象・補助金額

区分	下水道供用開始から排水設備工事完了までの年数		
	1年以内	1年を超え2年以内	2年を超え3年以内
くみ取り便所からの接続	80,000円	50,000円	30,000円
浄化槽からの接続	60,000円	30,000円	10,000円

※補助金額は住宅1棟当たりの金額

●市上下水道部下水道課
〒0994-31-1133

Health Care まちの保健室



「尿中塩分量測定」の結果から・・・

若いうちからの健康づくりのために、市では健診機会の少ない30歳代を対象とした健診を実施しています。子育て世代でもある30歳代は、自身の食生活が子供の健康にも影響します。そこで昨年からは、早く食生活習慣を見直す機会となるように、「尿中塩分量測定」を実施しています。

◎30歳代の約6割が、塩分を取りすぎています

国が定める「1日の食塩摂取目標量」の基準値は、男性が8g未満、女性が7g未満です。しかし、昨年実施した尿中塩分量測定の結果によると、男性の58.2%、女性の62.7%が、その基準値を超えていました。

塩分の過剰摂取は、血管の老化を早め高血圧や脳卒中

のリスクを高めると言われています。家族ぐるみで塩分の取りすぎを防ぎ、生活習慣病を予防しましょう。

◎こんな人は要注意

- ラーメンなど麺類の汁は残さず飲む
- 食卓の上には常に塩やしょうゆが置いてある
- インスタント食品やレトルト食品をよく食べる
- 外食やお惣菜をよく食べる
- 野菜をあまり食べない
- 朝・昼・夕と汁物は毎食飲みたい

市保健相談センター ☎0994-41-2110

減塩習慣を身につけておいしく食べる ～減塩のコツ～

- 調味料をつけるときは小皿を使い、片面だけに付け、二度づけもしない
- 酢やレモン、ゆずなどの柑橘類で酸味を利かせる
- こんぶやかつお節、しいたけなど天然のだしで、うま味を楽しむ
- 汁物は具をたっぷり入れる
- ラーメンなど麺類の汁は残さず
- 食べ過ぎない（野菜から先に食べる）



9月・10月 休日救急当番医・歯科休日急患在宅医

鹿屋市医師会 診療時間 8:30～18:00			
月日	医療機関	住所	電話(0994)
9月23日	①末次内科循環器科	新生町	43-2331
	②おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
24日	③おぐら病院	笠之原町	44-7171
	④浜崎クリニック	向江町	43-3305
10月1日	⑤えとう小児科	札元2丁目	40-3700
	⑥たんぼクリニック	川西町	42-6778
8日	⑦中塩医院	西原1丁目	43-2489
	⑧こだま小児科	笠之原町	41-5111
9日	⑨検見崎病院	西原1丁目	43-2991
	⑩中原クリニック	横山町	48-2011
15日	⑪やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	⑫大隅鹿屋病院	新川町	40-1111
9日	⑬児玉上前共立病院	寿5丁目	43-2510
	⑭まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
15日	⑮かのや東病院	笠之原町	42-3111
	⑯前田内科	本町	42-2175
15日	⑰えとう小児科	札元2丁目	40-3700
	⑱はるしま整形外科クリニック	旭原町	41-2211

肝属東部医師会 診療時間 9:00～17:00			
月日	医療機関	住所	電話(0994)
9月24日	吉川医院	肝付町前田	65-2022
	山路医院	東串良町池之原	63-2134
10月1日	小浜クリニック	吾平町上名	58-6025
	内村産婦人科	串良町岡崎	63-2521
8日	入佐内科	吾平町麓	58-7006
	はらだ整形外科	東串良町池之原	63-8080
15日	高山胃腸科・外科	肝付町前田	65-7171
	岩重医院	東串良町川東	63-8514

鹿屋市歯科医師会 診療時間 9:00～15:00			
月日	医療機関	住所	電話(0994)
9月23日	安楽歯科	寿5丁目	44-2220
24日	安代歯科医院	北田町	42-2936
10月1日	おおよま歯科クリニック	寿4丁目	43-3210
8日	おにがはら歯科医院	寿2丁目	40-3340
9日	クリス歯科	白崎町	41-3931
15日	けいこ歯科	寿4丁目	40-0418

◎大隅肝属地区消防組合テレホンサービス

☎0994-43-0119

平日/午後5時から夜間救急当番医を案内

※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。

休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ受診してください。

※休日救急当番医の診療は、急病に対する処置ですので、翌日はかかりつけの医師などの診療を受けてください。

原則として、投薬期間は通常1日分とします。



▲山川港～根占港間を50分で結ぶ

- ◎助成対象便 12月10日(日)までの土・日曜日及び祝日に、山川港から根占港へ入港する全便
- ◎助成の適用車種 軽自動車、10人乗り以下の普通車(6m未満)、125cc以上のバイク
- ◎助成額
- 軽自動車・普通車 500円
- バイク 300円
- ◎助成方法 乗船前に山川港で申請書を記入のうえ乗船券を購入すると、通常料金から助成額を割引
- ◎なんきゅうフェリー 山川営業所 ☎0993-34-0012

「山川・根占フェリー」をご利用ください

「フェリーさんふらわあ」をご利用ください
フェリーさんふらわあは、志布志港と大阪南港の間を毎日運航しています。
今年1月には大阪南港乗り場が移転し、乗り場と大阪駅間が従来の約60分から約30分に短縮されるなど、利便性が向上しました。また、平成30年に、約25年ぶりとなる新船2隻も就航を予定しています。
家族や友人との旅行など、フェリーさんふらわあに乗って、楽しく優雅な船の旅をお楽しみください。

就業構造基本調査を実施します
総務省統計局では、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的に、10月1日現在で「平成29年就業構造基本調査」を実施します。
この調査結果は、雇用政策や経済政策など、国や地方公共団体における各種行政施策の企画・立案のための基礎資料として活用されます。
調査内容を統計以外の目的に使用することは一切ありません



- ◎日時 10月9日(月・祝) 9時30分～16時
- ◎場所 リナシティかのや
- ◎入場料 無料
- ◎内容 かのや産業フェスタ実行委員会(鹿屋商工会議所内) ☎0994-42-3135
- ◎日時 10月9日(月・祝) 9時30分～16時
- ◎場所 リナシティかのや
- ◎入場料 無料
- ◎内容 かのや産業フェスタ実行委員会(鹿屋商工会議所内) ☎0994-42-3135
- ◎日時 10月9日(月・祝) 9時30分～16時
- ◎場所 リナシティかのや
- ◎入場料 無料
- ◎内容 かのや産業フェスタ実行委員会(鹿屋商工会議所内) ☎0994-42-3135

イベント

- ◎日時 10月8日(日) 10時～16時
- ◎場所 ハロウィン体験工房
- ◎内容 ハロウィン体験工房
- ◎日時 10月8日(日) 10時～16時
- ◎場所 ハロウィン体験工房
- ◎内容 ハロウィン体験工房
- ◎日時 10月8日(日) 10時～16時
- ◎場所 ハロウィン体験工房
- ◎内容 ハロウィン体験工房
- ◎日時 10月8日(日) 10時～16時
- ◎場所 ハロウィン体験工房
- ◎内容 ハロウィン体験工房



- ◎日時 10月14日(土) 14時～15時30分
- ◎場所 平和公園慰霊塔前広場
- ◎内容 太平洋戦争で亡くなった特別攻撃隊員等を慰霊し、平和を祈念するための追悼式
- ◎日時 10月14日(土) 14時～15時30分
- ◎場所 平和公園慰霊塔前広場
- ◎内容 太平洋戦争で亡くなった特別攻撃隊員等を慰霊し、平和を祈念するための追悼式
- ◎日時 10月14日(土) 14時～15時30分
- ◎場所 平和公園慰霊塔前広場
- ◎内容 太平洋戦争で亡くなった特別攻撃隊員等を慰霊し、平和を祈念するための追悼式
- ◎日時 10月14日(土) 14時～15時30分
- ◎場所 平和公園慰霊塔前広場
- ◎内容 太平洋戦争で亡くなった特別攻撃隊員等を慰霊し、平和を祈念するための追悼式



かのや活動レポート

vol.24

地域おこし協力隊となって2年目を迎えました！今年もお店や空き店舗の最新情報を把握するため商店街を歩きながら調査しています。

この1年でまちの中にも素敵なスポットが増えるなど新たな動きも多く、歩いていて楽しいです。9月にリナシティかのや内にオープンするバス待合所内の観光情報コーナーには、中心市街地の地図を設置します。また、昔から続く店舗や新しく出来たスポットなど、中心市街地の情報を分かりやすく満載した「まちなかMAP」も配布します。地図を片手に、中心市街地を散策してみてください♪



今回の報告者
田尻 ゆづり 隊員

市民のひろばにお便りをくださった方の中から
Present
「鹿屋海軍サイダー」330ml
5本セットをプレゼントします。

「零戦パイロットたちはサイダーを飲んでいた」という証言や記述に基づき復刻させた「鹿屋海軍サイダー」。炭酸は強めに、人工甘味料は一切使わず、上質の砂糖のみを使用。喉越しの良さとしつきりとした優しい甘味が特徴です。懐かしい昭和の味を再現した、オリジナルラベルのサイダー5本セットを3名様にプレゼントします。

応募×切 10月12日(木曜日)
※当選者の発表は、賞品引換券の発送をもって代えさせていただきます。



鹿屋市観光物産総合センター
☎ 0994-41-6111
鹿屋市西原3-11-1
※営業時間
9:00～17:00
(年末年始休み)

8 9 3 - 8 5 0 1

No.281

鹿屋市役所 政策推進課

Kanoya「市民のひろば」係 行

お名前／ふりがな _____ 電話番号 _____
ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します _____ 年齢／性別 _____ 歳 男・女
ご住所 □□□-□□□□ _____ プレゼント 要・不要

市民の皆さんからの お便りを 募集しています

広報誌への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントしています。たくさんのご応募をお待ちしています！
※掲載時に、原稿の一部を手直する場合もございます。

〒 893-8501 鹿屋市共栄町 20-1
市政策推進課
「市民のひろば」係
☎ 0994-31-1123

つながるひろば 市民のひろば まちの語り場

ちょっと困っていることがあるんだけど…
お気に入りの場所を見つけました!!
誰かに聞いてほしい話があります…
これを取材して!!



結 婚と一緒に鹿屋市へ引越して1年経ち、楽しく暮らしています。1つ疑問なのが、鹿屋図書館の目の前の駐車スペースが、車が入らないように出入り口を締め切っていることです。少し離れた場所に広い駐車場はありますが、足の悪い方や妊婦さんなど不便ではないかと思うのですが…。(なつきさん・45歳・女性)

市立図書館の正面玄関前の出入口は、車両の進入による歩行者との接触の危険や、一般車両の障がい者用駐車場の危険が多くあったことから、現在は締め切っています。障がいのある方や高齢の方、妊産婦の方など歩行が困難と認められる方は、建物裏の出入口から障がい者用駐車場へ出入りしていただいています。今回のご意見を受け正面玄関前に、建物裏から出入りできる旨を知らせる案内板を設置し、正面玄関前の障がい者用駐車場の安全に、また快適にご利用いただけるよう改善しました。今後とも市立図書館のご利用をよろしく願っています。

鹿 屋に引越してきて1年半が経ちました。今では子供たちも鹿屋を気に入って、楽しい毎日を過ごさせていただいています。鹿屋は自然もたくさんで食べ物もおいしく、人も温かくて素敵なお店が満載ですが、この夏は高須海水浴場に10回以上遊びに行き、海の美しさに感動しました。ウミガメの産卵地でもあり、子どもたちといつまでもきれいな海であって欲しいね」と、海遊びの帰りには、近場のごみ拾いをして帰りました。来年の夏も海遊びを満喫できるといいですよ。(タロー・Tさん・35歳・女性)

鹿屋の自然や食などを気に入っていただいているようで嬉しい限りです。高須海水浴場へ10数回も遊びに行かれたこと、感謝いたします。きれいな海だからこそ、高須海岸や浜田海岸には、ウミガメが産卵のため上陸し続けているのでしょうか。そして、利用される皆さん一人ひとりの思いや行動によって、きれいな海が守られていると考えています。大変嬉しいお便りをいただきありがとうございます。

昨 年、鹿児島市内で「かごしまフォト農美展」があり、TV・新聞で拝見しました。美しい山里の風景郷愁、これ程の写真展が、なぜ市外に出ないと見ることができないのか。もっと高齢者に楽しませてもらいたい。(Y・Mさん・67歳・女性)

「かごしまフォト農美展」の入賞作品につきましては、過去には市の農業まつり会場において展示したこともありましたが、近年、市内では展示していません。今回、ご提案をいただきましたので、本年度「かごしまフォト農美展」入賞作品の一部を市役所本庁において展示する方向で関係機関と調整を行っているところです。開催時期等の詳細につきましては、今後、広報誌・市ホームページ等で周知してまいりますので、楽しみにお待ちください。

街 フォトスクラップにも記載されていた、C&Kのライブに私も参加させていただきました！地元が力を入れて盛り上げ、市民そして他県の方々とふれあいの場があるのは、素晴らしい事ですし、鹿屋市をもっと知っていただける、良い機会だと感じました。サンシャイン池崎さんもその1人だと思しますので同じく鹿屋市民代表として、応援していきたいと思えます！(H・Sさん・32歳・女性)

本市出身のKENさんが所属する「C&K」と市のタイアップライブは、県内外から約1,000人が参加し、大いに鹿屋市をPRしていただけたと思っています。また、本市出身のサンシャイン池崎さんも目覚ましい活躍をされており、全国へ鹿屋市の名を発信していただいています。今後の活躍に大いに期待するとともに、鹿屋市を今後も大いにPRしていただくためにも、H・Sさんをはじめ市民の皆さんと一緒に応援していきたいですね。



多くの農産物が産出される鹿屋市ですが、県が平成28年7月に発行した「平成26年花き生産出荷実績」によると、芝類の作付面積・出荷数量・産出額についても、県内一となっています。鹿屋市は、芝の一大産地とも言えるでしょう。今回は、平成26年度鹿屋市トライアル発注制度認証品である「洗い芝」など、芝類の生産を行う、株式会社大丸グリーン代表取締役の出水浩二さんにお話を伺いました。「鹿屋市は、広大な農地を確

保しやすいことや、黒土の土壌温暖な気候、適度な降雨など、高品質な芝の生産に適した環境がそろっています。私たちが主に生産しているのは野芝と高麗芝です。また、芝の根に付いている土を洗い流して、雑菌や雑草の種などを除去した、「洗い芝」も生産しています。鹿屋で生産される芝は全国的にも評価が高く、私たちが生産する芝は、サッカージリーグの試合を開催するスタジアムなどでも使われています。『たかが芝、されど芝』、芝の生産はかなり難しく、私たちが

「洗い芝」も生産しています。鹿屋で生産される芝は全国的にも評価が高く、私たちが生産する芝は、サッカージリーグの試合を開催するスタジアムなどでも使われています。『たかが芝、されど芝』、芝の生産はかなり難しく、私たちが

さまざまな工夫をしています。雑草を取り除くための農薬は、農林水産省認定のものを最小限度の使用にとどめ、手作業でも除草します。また、特に夏場のこの時期は芝の生育が早いことから、日々の芝刈りが欠かせません。このほか、出荷する芝は、品質保持のため冷蔵車で運搬することもあります。芝の生産管理では、この時期が一番大変ですが、良質な芝を提供するためには手間や工夫を惜しみません。最近では、個人の住宅の庭に芝を植えたり、建物の屋上やグラウンドなどの緑化推進、河川の堤防の法面保護など、芝の活用が見直されています。『たかが芝、されど芝』、スポーツのトップシーンから生活の身近な所まで、天然の濃い緑に覆われた景色を見かけたら、それはここ、鹿屋で生産された芝で彩られているかもしれませんね」



ナビゲーター

株式会社大丸グリーン代表取締役 出水浩二さん



芝

鹿屋の地で育まれた
名品・名産・名所などの
よかもんをご紹介します

大人の 社会 見学



「吾平小学校校門坂ソーメン流し大会」当日の様子。子どもたちの思い出づくりのため、裏方の「おやじ」たちは額に汗を流す



全長約130mのそうめん流しに、子どもたちも大はしゃぎ。「おやじ」たちの願いは「この笑顔がいつまでも地域で見られるように」

プミラー清掃などを行いました。8月には、初めての試みとして、吾平小学校の正門から鶴戸神社へ続く「校門坂」を利用して、「ソーメン流し大会」を開催。竹の切り出しや校門坂への設置、食材の準備など、会員を中心に準備に奔走。当日は吾平小学校区内のみならず、鶴峰・下名の各小学校区の子供たちも参加初めてのイベントは、約200人の参加者の笑顔と歓声であふれかえり、大成功に終わりました。ソーメン流し大会を終えて、会長の小浜誠司さんは次のように語りました。「運営や準備は大変でしたが、やはりみんなの特に子どもたちの笑顔をみると、疲れも吹き飛びますね。これからも、『おやじ』ならではの視点で、子供たちをまきこんで、地域活性化のために活動を続けていきたいと思っています」



「地元で初めて開催したこのイベントが、夏休み最後の思い出になれば」と語る、会長の小浜さん

スポットライト ～地域で頑張る人たち～

No.9

「おやじ」ならではの視点で 子どもたちの笑顔のために

美里吾平コミュニティ協議会
プロジェクトチーム
おやじの会

美里吾平コミュニティ協議会プロジェクトチームおやじの会は、吾平地域の現状や課題、今後の活性化への方策などを若手男性の視点で検討するために、平成28年11月に結成された、新しいグループです。吾平小学校PTAおやじの会メンバーを中心に、鶴峰・下名の各小学校PTAおやじの会メンバーを含めて、現在21人で活動中です。毎月の話し合いでは、吾平地域の地域活性化と、子供たちのためになる活動を中心に計画し、手始めに、6月には通学路の安全確保などのため、道路のカー

お便り&メッセージ

✕キリトリ線

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は、抽選・賞品引換券の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。

編集後記

障がい者雇用を取り上げて改めて感じたことは、「理解」より前に「知ること」の大切さ。何事も、まずは知ることが、相手や物事への理解につながり、更にもっと前に進んでいけると思います。(前田)

吾平小学校校門坂のそうめん流しを取材して思ったのは、「時速何kmで流れるんだろう?」。ちなみに、もうすぐ日本でも開催される自動車レース・F1の最高速は時速370kmを超えます。(原田)

るりんバスの取材で全地区のバスに乗りました。乗り合わせた方と話をしたり、普段通らない道を通ったり…新鮮な体験や発見がありました。普段マイカーの人、バスでのお出かけはオススメです。(田嶋)

テレビで全国放映されました!

小さなお葬式

加盟店 家族葬の池田屋

24時間対応 ☎ 0994-44-4440
☎ 0120-41-8844

田崎斎場 鹿屋市田崎町108
バイパス斎場 鹿屋市大浦町14042-8 株式会社 Ligare



食数増加による 増員求人

【勤務先】
①鹿屋市立南部学校給食センター(横山町) ②県立楠串中高一貫校 寮食堂(肝付町)
業務内容 A 調理社員 B 調理社員(日給) 業務内容 A 調理社員
C 調理パート D 調理配送パート 業務内容 E 洗浄パート
E 洗浄パート
業務時間 ①・② お問い合わせください。
給与 A 月給 150,000円~220,000円
B 日給 6,000円~7,000円
C・D・E 時給 740円~800円
資格 A・B 調理師、栄養士免許必須 C・D・E 未経験者大歓迎



株式会社 東洋食品 鹿屋支店
鹿屋市大手町9-1 マルイビル2F-B ☎0994-45-5175

新生社印刷は、南九州の業界で
唯一のISO27001 (ISMS) 認証
取得企業です。すべての印刷物を
安心してお任せください!



ISO27001 認証取得

鹿屋・鹿児島・宮崎・ここまる 認定 情報セキュリティマネジメントシステム
私たちはお客様の大切な情報をお預かりする責任と情報資産の保護義務
の観点から、情報セキュリティマネジメントに取り組んでおります。

株式会社 新生社印刷 鹿屋島鹿屋市礼元1-22-34
TEL 0994(43)2238(代)
URL <http://www.shinsei-p.co.jp> E-MAIL kan@shinsei-p.co.jp

たくさんの思い出を
ありがとうございます。

一緒に過ごしてきた
家族だから感謝の気持ちを
込めてお見送り。

ペット葬祭・霊園
夢眠
むーみん

お問い合わせ・ご相談は
☎ 0994-45-3400
〒893-0132 鹿児島県鹿屋市下高隈町6000-7(きもつき宛手前)
(有) 池田大仏堂グループ

<http://kanoya-pet.com/>

オリジナルマグカップ

1個からご注文できます!!

ご注文の流れ

- ①文字原稿・お写真をご用意ください。プリント写真・SD・USB・CDメールでもOKです。
E-mail: kan@shinsei-p.co.jp
- ②マグカップのサイズをお選びください。2種類をご用意しています。
- ③お預かりした原稿を元に作成します。
- ④写真・文字を確認。出来あがり前を確認できます!!
- ⑤マグカップ出来上がり!!

お気軽にお問い合わせください

株式会社 新生社印刷 鹿屋島鹿屋市礼元1-22-34
☎0994-43-2238

10月1日から10月7日は 公証週間です。

遺言や大切な契約を
公正証書が守ります。
老後の安心は
任意後見契約で。

相談は無料ですので、
お気軽にご相談ください。



鹿屋公証役場 鹿屋市寿1丁目19番2-1号
TEL・FAX 0994-41-3339

皆様の
「あったらいいな」を
かたちにしました!

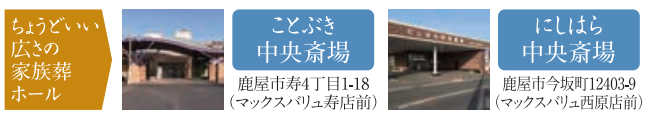
費用を抑え
ながらも
充実内容の
プラン

通夜・葬儀もきっちり行い、必要なサービスも
すべて含んだ家族葬のプランをご用意いたしました。

親戚や友人を
交えて送る 家族葬

158,000円(税別)より

通夜・葬儀でのお食事や飲み物をはじめ、供花・供物や
お返し物の持ち込みも当社では無料です。



●家族葬のご依頼・ご相談は

心を尽くし、心を動かす。 つむぐ ところ
池田葬祭 ikeda sousai ☎0120-269-556
鹿屋市王子町3967-3(バイパス沿い) 365日 24時間 受付!

広告のひろば

(株)新生社印刷
☎ 0994-43-2238

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供
を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。
広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市政推進課になります。
お気軽にお問い合わせください。